

令和6年 市民スポーツ賞 受賞者業績

北九州市民スポーツ賞 個人10名

〈陸上〉



く どう みゆの
工 藤 実幸乃 17歳

学校名/福岡県立筑豊高等学校

受賞対象実績

JOCジュニアオリンピックカップ第17回U18陸上競技大会
令和5年10月20日 愛媛県総合運動公園陸上競技場
U18女子ハンマー投 優勝

スポーツ歴等

中学校時代は砲丸投の選手として全国大会の出場や九州大会等で優勝をするなど活躍した。高校入学後、砲丸投だけでなく円盤投やハンマー投にもマルチに挑戦。砲丸投では2年連続でインターハイに出場している。今回、JOCジュニアオリンピックカップ第17回U18陸上競技大会で女子ハンマー投において50m47cmを投げ、今大会を含むインターハイ、国民体育大会などの全国大会規模で福岡県勢初となる全国優勝を果たした。今後は来年の地元福岡で行われるインターハイで優勝することが目標である。

〈陸上〉



くわ じま や や
桑 島 弥 々 18歳

学校名/九州共立大学

受賞対象実績

第39回U20日本陸上競技選手権大会
令和5年6月1日～4日 ヤンマースタジアム長居
女子円盤投 優勝

スポーツ歴等

高校時は多くの全国大会に出場し、入賞も果たしたが、優勝の機会には恵まれなかった。しかし、九州共立大学に進学を決めた彼女は、1年時から頭角を現した。6月のU20日本選手権では、自身初となる全国大会での優勝という成績を収めた。そして、9月の日本学生対校選手権では一年生ながら臆することなく4位という成績を収めた。今後も、これまで以上に自分の持ち味を生かす投てきをする、多くの全国大会で優勝することを目標としている。

〈視覚障害者ボウリング〉



こ ばやし かず あき
小 林 和 明 75歳

所属/小林鍼灸院

受賞対象実績

IBSA テンピンボウリングアジア選手権大会
令和5年5月20日～25日 ベレアボウリングセンター
B2 優勝

スポーツ歴等

現在は水巻町にて個人の鍼灸院を経営する傍ら、ボウリングを週に2～3回、八幡西区の折尾スターレーンで活動しています。毎週火曜日にシニアのリーグ戦に参加しており2023年度の年間アベレージは186ピン。過去には色々なスポーツを障害者団体の一員として参加していましたが現在はボウリングの団体に所属。福岡県代表選手として他県での合同合宿にも参加し日本代表選手として過去には世界大会で金メダル受賞歴もあり。



〈レスリング〉

ながの そうし
長野 壮志 20歳

学校名／九州共立大学

受賞対象実績

文部科学大臣杯 UNIVAS CUP 令和5年度全日本学生レスリング選手権大会
令和5年8月26日～29日 横須賀アリーナ
男子グレコローマンスタイル 67kg級 優勝

スポーツ歴等

高校時では、多くの全国大会に出場し、優勝、入賞を果たし、伸びしろがあると周囲から多くの期待が持たれていた。大学進学後、U20日本選手権・混成競技で第3位に入賞した。さらに、日本選手文部科学大臣杯 UNIVAS CUP 令和5年度全日本学生レスリング選手権大会で優秀な成績を収めた。
今大会では関東強豪校を次々と撃破し、最後の決勝戦も危なげなく勝利し悲願の初優勝を果たした。次年度でも更なる好成績が期待されている選手である。



〈柔道〉

はし もと あけ み
橋本 朱未 29歳

所属／吉川工業株式会社

受賞対象実績

第53回全日本実業柔道個人選手権大会
令和5年8月26日～27日 ベイコム総合体育館
78kg 超級 優勝

スポーツ歴等

秋田県生まれで、柔道とは無縁のような優しい、大人しい、また、仕事も誠実・着実にやっておりお客さんからも非常に好感を持たれている大和なでしこです。しかし、柔道になると中学2年の時から親元を離れて柔道一筋での生活を送っています。2023年からより厳しい環境に自身を追い込むため九州に修行の場を変えて日々、稽古を続けております。



〈パラ水泳〉

ふく だ か のん
福田 果音 17歳

学校名／福岡県立小倉西高等学校

受賞対象実績

杭州2022アジアパラ競技大会
令和5年10月22日～28日 杭州オリンピック・スポーツ・エキスポセンター
100m平泳ぎ（SB8クラス）金メダル

スポーツ歴等

小学校1年生より水泳を始め、4年生からは国内最大大会の「パラ水泳選手権」に出場し、6年生で「ジャパンパラ水泳競技大会」の参加標準記録を突破した。2019年には日本パラ水泳連盟の育成A指定選手に指名され、強化合宿等で様々な経験を積みながら、アスリートとしての自覚を育てた。2021年以降は、日本代表として数々の国際大会を経験し、現在は、来年に迫った「パリパラリンピック」で世界と戦うために日々練習に励んでいる。



〈水泳〉

みやもと ちえ
宮本 知枝 55歳

所属／(公社)北九州市シルバー人材センター

受賞対象実績

世界マスターズ水泳選手権 2023 九州大会
令和5年8月5日～8月11日 マリンメッセ福岡 A 館, 総合西市民プール
200m 平泳ぎ (55～59歳区分) 2分57秒74, 第2位, 世界新・日本新

スポーツ歴等

幼少の頃より水泳を始め、30歳よりマスターズスイマーとして活動、数々の大会記録や日本新記録を樹立してきた。今年の世界マスターズ水泳選手権 2023 九州大会では、出場種目3種目すべてで日本記録を樹立し、その内1種目は世界記録という素晴らしい成績を残した。競技に対する真摯な姿勢や、目標に愚直に取り組む姿は選手の模範である。また、北九州水泳協会の理事および競技役員として活躍しており、北九州市の水泳の発展に尽力している



〈陸上〉

むらせ にこ
村瀬 にこ 19歳

学校名／九州共立大学

受賞対象実績

第39回 U20 日本陸上競技選手権大会
令和5年6月1日～4日 ヤンマースタジアム長居
女子砲丸投・優勝

スポーツ歴等

高校時は多くの全国大会に出場し、入賞も果たしたが、優勝の機会には恵まれなかった。しかし、九州共立大学に進学を決めた彼女は、1年時から頭角を現した。6月のU20日本選手権では、自身初となる全国大会での優勝という成績を取めた。そして、9月の日本学生対校選手権では一年生ながら臆することなく4位という成績を取めた。今後も、これまで以上に自分の持ち味を生かす投てきをする、多くの全国大会で優勝することを目標としている。



〈ウエイトリフティング〉

やまぐち ようた
山口 耀太 18歳

学校名／福岡県立八幡工業高等学校

受賞対象実績

令和4年度第38回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会
令和5年3月26日 金沢市総合体育館
男子67kg級クリーン&ジャーク優勝、トータル優勝

スポーツ歴等

福岡県タレント発掘事業修了生で中学3年生の時に行われたウエイトリフティングプログラムを受講し適正を評価され、高校1年生から本格的に競技を始めた。高校1年生から全国大会に出場し、2年生の3月の全国選抜では頂点に立ち、8月には日韓中ジュニア交流競技会に日本代表として出場した。何事にも全力で取り組み、誰よりも研究熱心である。競技だけでなく学業成績も学年で1位をとるなど、常に優秀な成績を残しており文武両道に優れている。



〈ボート〉

やま さき せい か
山 崎 晴 華 18歳

学校名／福岡県立東筑高等学校

受賞対象実績

第34回全国高等学校選抜ボート大会 JOC ジュニアオリンピックカップ大会
令和5年3月19日～3月21日 浜松市天竜ボート場
女子シングルスカル・優勝

スポーツ歴等

高校入学後にボート競技に出会い、競技を開始した。持ち前の身体能力に加えて自らを追い込んで練習に取り組む直向きな姿勢もありメキメキと頭角を表した。高校2年時には上級生と組んだダブルスカル（2人漕ぎ）でインターハイ5位、国体2位と好成績を取めた。その後行われた3月の全国選抜ボート大会では激しい競り合いを制して全国優勝を成し遂げた。

北九州市民スポーツ賞 団体1団体

〈陸上〉

九州共立大学陸上競技部女子

学校名／九州共立大学

受賞対象実績

天皇賜盃第92回日本学生陸上競技対校選手権大会
令和5年9月14日～17日 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
女子フィールド 優勝

スポーツ歴等

天皇賜盃第92回日本学生陸上競技対校選手権大会・女子フィールド総合において、優勝を果たした。
投擲種目のみでの得点での優勝は、歴史上も本学しかなく国内での強豪校として「北九州」の名を高めるものになっている。

北九州市民スポーツ奨励賞 個人 12名



〈ウエイトリフティング〉

いな み ゆう た
稲 實 勇 汰 22歳

学校名／九州国際大学

受賞対象実績

令和5年度 文部科学大臣杯 第69回全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会（I部）
令和5年12月9日～10日 日本大学生物資源科学部体育館
96kg級 スナッチ 第3位 トータル 第3位

スポーツ歴等

石川県立飯田高校出身で、高校からウエイトリフティングを始めました。高校時代は73kg級でインターハイ・全国選抜大会に出場し、4位入賞しています。大学に進学してからは、何事も寡黙に取り組む性格で、身体づくりを徹底的にした結果、3年生の時に西日本学生選手権大会で優勝、4年生の全日本学生個人選手権大会で準優勝しました。そして今年最後の全日本学生大学対抗選手権大会で3位入賞し、団体に大きく貢献した素晴らしい選手です。



〈陸上〉

うえのやま ま しろ
上野山 真 白 19歳

学校名／九州共立大学

受賞対象実績

第39回 U20 日本陸上競技選手権大会・混成競技
令和5年6月10日～11日 秋田県営陸上競技場
女子七種競技 第3位

スポーツ歴等

高校時では、多くの全国大会に出場し、優勝、入賞を果たした。大学進学後、U20 日本選手権・混成競技で第3位に入賞した。今後は、日本選手権や日本インカレの舞台で結果を残し、より高いレベルで戦うことができる選手になることが目標である。



〈ウエイトリフティング〉

うら つか こう すけ
浦 塚 弘 丞 18歳

学校名／福岡県立八幡中央高等学校

受賞対象実績

令和5年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会
高松宮賜旗第70回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会
令和5年8月11日～14日 土別市総合体育館
55kg級クリーン&ジャーク 第3位

スポーツ歴等

高校入学とともにウエイトリフティング競技を開始し、バレーボールで培った跳躍力を活かして実力をつけ、3年次のインターハイ・クリーン&ジャークで3位に入賞した。地道にコツコツと努力するタイプで、怪我も無く余力があるため、大学進学後、さらなる記録の向上が期待できる。



〈ウエイトリフティング〉

おお ば あか り
大 庭 明 莉 17 歳

学校名／福岡県立八幡中央高等学校

受賞対象実績

令和 5 年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会
第 25 回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会
令和 5 年 8 月 11 日～ 14 日 士別市総合体育館
64 kg 級スナッチ 第 3 位

スポーツ歴等

小学校は陸上競技など多くのスポーツを行い運動能力を高めた。中学時に短距離走を中心にウエイトリフティング競技を開始し、全中でも活躍した。高校入学後に本格的にウエイトリフティング競技に専念し、2 年次のインターハイスナッチで 3 位に入賞した。地道にコツコツと努力するタイプで、怪我も無く余力があるため、今後、さらなる記録の向上が期待できる。



〈ボクシング〉

きり はた けん しん
桐 畑 憲 伸 16 歳

学校名／豊国学園高等学校

受賞対象実績

第 4 回 ジュニアチャンピオンズリーグ 全国大会
令和 4 年 9 月 4 日 後楽園ホール
U-15 57.5kg 級 優勝

スポーツ歴等

4 才から小学 3 年生まで極真空手を学び各大会で活躍するも全国優勝には届かなかった。小学 4 年生から HK スポーツボクシングジムでボクシングを始める。ジュニアチャンピオンズリーグやアマチュア連盟主催の UJ ボクシング大会で活躍するも全国優勝には届かなかった。2022 年 9 月 4 日のジュニアチャンピオンズリーグ全国大会で初めて全国優勝を掴む。現在は豊国学園高校に進み新人戦で九州大会 2 位の成績。インターハイ優勝を目指して日々努力を続ける。今回の受賞を機に更なる成長と活躍を期待したい。



〈レスリング〉

た なか は づ き
田 中 初 樹 15 歳

学校名／北九州市立菊陵中学校

受賞対象実績

令和 5 年度沼尻直杯第 49 回全国中学生レスリング選手権大会
令和 5 年 6 月 10 日～ 11 日 アダストリアみとアリーナ
男子 フリースタイル 85kg 級 優勝

スポーツ歴等

幼い頃からレスリング競技に興味を持ち、数々の地方大会を始め全国大会級の試合を経験してきた。他の選手よりも練習時間は長く、人一倍努力を続け、今回中学生の集大成でもある全国大会で優勝することができた。競技は勿論のことですが学業等すべての事を指導者から学び取ろうとする意欲は強く後輩からも目標とされる将来有望な選手である。中学卒業後、高校、大学進学後もレスリング選手として競技を続けて北九州市をレスリングの町にするという指導者の大きな目標を担う人物の一人である。



〈柔道〉

なか がわ ゆきと

中 川 由樹人 15歳

学校名／北九州市立城南中学校

受賞対象実績

令和5年度 全国中学校体育大会 第54回全国中学校柔道大会

令和5年8月17日～20日 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール

男子81kg級 第3位

スポーツ歴等

三歳の時に兄弟の影響で柔道と出会いのめり込むようになる。中学校進学後も柔道が続けたいという意思があり柔道部に入部する。

1、2年生の時は思うような結果を出せず、悔しい経験をするが3年生になってからはキャプテンとしてチームを引っ張るようになる。団体戦ではポイントゲッターとして活躍し、福岡県大会、九州大会で2連覇を達成。全国大会でも体格が勝る相手にも臆することなく勝負を挑み5位入賞を果たす。個人戦では北九州市、福岡県で優勝し、全国大会では第三位という結果を残した。高校では日本一を目標に努力を続ける。



〈ウエイトリフティング〉

まつ ばら たつと

松 原 尊 17歳

学校名／福岡県立八幡中央高等学校

受賞対象実績

令和5年度 全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会

高松宮賜旗第70回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会

令和5年8月11日～14日 土別市総合体育館

61kg級トータル 第3位

スポーツ歴等

中学生時よりウエイトリフティング競技を実施、高校入学と同時に専門的にウエイトリフティング競技を開始し、わずか1年で全国選抜大会2位に入賞した。

聡明で思慮深く、穏やかな性格だが、競技に対する情熱はすさまじく、一切の妥協を許さずに常に納得いくまでやり遂げようとする強い忍耐力と高い向上心の持ち主である。



〈柔道〉

みや べ ことろう

宮 辺 鼓太郎 15歳

学校名／北九州市立城南中学校

受賞対象実績

令和5年度 全国中学校体育大会 第54回全国中学校柔道大会

令和5年8月17日～20日 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール

男子60kg級 第2位

スポーツ歴等

小学校1年生の時に柔道と出会いのめり込むようになる。中学校進学後も柔道が続けたいという意思があり柔道部に入部する。1年の時はなかなか結果を残すことができず悩むこともあったが、2年生の夏の大会で県大会の決勝戦まで勝ち進み、九州大会で三位入賞を果たした。3年生になってからは団体戦の先鋒として活躍し、大事な場面では必ず勝利を収めてチームに勢いをつけ、福岡県大会、九州大会2連覇の立役者となった。個人戦では北九州市、福岡県、九州で優勝し、全国大会では準優勝という結果を残した。高校では世界一を目指す。



〈陸上〉

もと むら ゆうたろう
本村 優太郎 15歳

学校名／福岡教育大学附属小倉中学校

受賞対象実績

令和5年度全国中学校体育大会第50回全日本中学校陸上競技選手権大会
令和5年8月22日～25日 愛媛県総合運動公園陸上競技場
男子100m 第3位

スポーツ歴等

中学1年生から陸上競技を始め、これまでに数多くの優秀な成績を残してきた。今年度は、昨年に引き続き全日本中学校陸上競技選手権に出場し、男子100mで第三位という成績を取めた。その後も、U16陸上競技大会男子100mで第三位、日本陸上競技選手権大会リレー競技U16男子4×100mRで福岡県代表として出場するなど、多くの大会で活躍している。競技に対してストイックに取り組む姿勢は、他の選手の模範となっている。



〈テコンドー〉

もり まつ こう せい
森松 倅生 15歳

学校名／北九州市立広徳中学校

受賞対象実績

全日本ジュニアテコンドー選手権大会
令和5年7月16日 日野市市民ふれあいホール
マツギ(組手)65kg級 優勝

スポーツ歴等

テコンドー2団体ジュニアチャンピオン！幼稚園の年中から始めたテコンドー。ITFテコンドー(日本国際テコンドー協会)の全日本ジュニア選手権大会では初出場の小学5年生から中学3年生の現在まで無敗。中学1年生からオリンピック出場を見据え、WTテコンドー(全日本テコンドー協会・豊前支部)に入門。中学2年生の時にジュニアオリンピック初出場・初優勝を果たし、2028年のロサンゼルスオリンピック出場を目指す。



〈陸上〉

よし どめ ゆう た
吉留 祐汰 17歳

学校名／自由ヶ丘高等学校

受賞対象実績

JOCジュニアオリンピックカップ第17回U18陸上競技大会
令和5年10月20日～10月22日 愛媛県総合運動公園陸上競技場
3000mW 第2位

スポーツ歴等

競技に対する取り組みは、とても真面目で意欲的に取り組んでいる。小学生から陸上競技を始め、高校入学後2年生より競歩競技を専門に取り組む。わずか半年程の期間でメキメキと頭角をあらわし、全九州新人陸上競技大会、U18陸上競技大会2位入賞と素晴らしい結果を出している。今後の活躍も大変期待が出来る選手である。

北九州市民スポーツ奨励賞 団体2団体

〈陸上〉

自由ヶ丘高等学校陸上競技部



学校名／自由ヶ丘高等学校

受賞対象実績

令和5年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
令和5年8月6日 札幌市厚別公園競技場
4×400mR 第3位

活動実績等

3年計画で取り組んできたチームで、今年全国優勝を目指して試合に臨みましたが優勝することはできませんでした。しかし、終始先頭集団で競い合いながらアンカーでは一時先頭に立ち素晴らしいレースをしました。予選・準決勝・決勝ともに素晴らしい記録で勝負できたことを誇りに思います。今後ともさらに高みを目指して頑張ります。

〈ウエイトリフティング〉

福岡県立八幡中央高等学校ウエイトリフティング部



学校名／福岡県立八幡中央高等学校

受賞対象実績

令和5年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング
競技大会
高松宮賜旗第70回全国高等学校ウエイトリフティング競技
選手権大会
令和5年8月10日～14日 士別市総合体育館
団体 第3位

活動実績等

1988年5月に創部して35年目を迎える名門チームです。2012年ロンドンオリンピック日本代表の太田和臣選手や世界選手権日本代表の柳田瑞季選手など多くの名選手を輩出しています。
インターハイには35年連続出場しており、昨年の2位に引き続き、3位に団体入賞をすることができました。
ハードなトレーニングも笑顔でこなせる和気あいあいとしたチームで、全国優勝を目指して日々努力しています。